

かんが
考えてみよう

あんぜん ひ なんじょ 安全な避難所

せいしよ か
聖書には、こう書かれているよ：

これは主^{しゅ}があなたのために天使^{てんし}たちに命^{めい}じて、あなた^{あな}の歩^{あゆ}む
すべての道^{みち}であなた^{まも}を守^{まも}らせるからである。^{こうこやくせいしよ}（口語訳聖書、
詩篇^{しへん} 91:11）

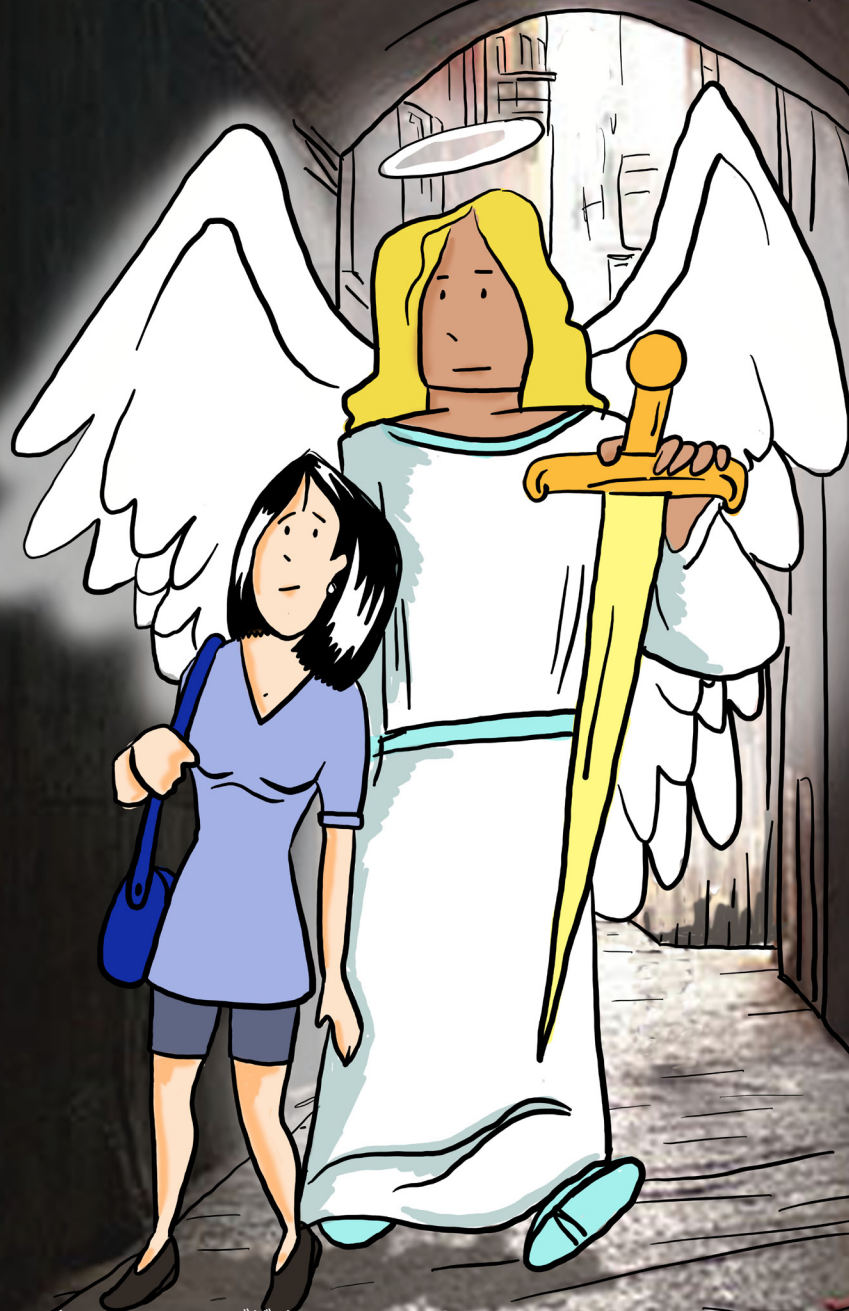
かんが
考えてみよう：

神様^{かみさま}は、御自分^{ごじぶん}に近^{ちか}づく者^{もの}を守^{まも}って下^{くだ}さる。私達^{わたくしたち}の安全^{あんぜん}は、
主^{しゅ}にとって、とても大切^{たいせつ}なことなんだ。だから、天使^{てんし}たちに
命^{めい}じて、私達^{わたくしたち}を守^{まも}る」ことさえして下^{くだ}さるんだよ。それって、
はげみになるよね？

困^{こま}った状況^{じょうきよう}になったら、神様^{かみさま}が決^{けつ}して私達^{わたくしたち}を置^おき去^さりに
されないことを思^{おも}い出^だして、元^{げん}氣^きを出^だそう。「わたしは、
決^{けつ}してあなたを離^{はな}れず、あなたを捨^すてない。」

（へブル人^{ひと}への手紙^{てがみ} 13:5） 神様^{かみさま}は私達^{わたくしたち}の避^さけ所^{どころ}、また力^{ちから}であり、
悩^{なや}める時^{とき}のい^{ちか}と近^{ちか}き助^{たす}けなんだ。（詩篇^{しへん} 46:1 参照^{さんしょう}）

もし何^{なに}か困^{こま}ったことが起^おこって、ひとりぼっちに感^{かん}じたら、
神様^{かみさま}がすぐそばにおられることを思^{おも}い出^だそう。神様^{かみさま}の約^{やく}束^{そく}を
思^{おも}い出^だそう。



文：ジャッキー・オーエンズ 絵：エスター・マーティン デザイン：ステファン・ミーラー

出版：マイ・ワンダー・スタジオ Copyright © 2016年、ファミリー・インターナショナル

"A Thought for the Day_Shelter of Protection"--Japanese 関連の読み物はこちら → 考えてみよう 天使、保護